

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		職員交通安全推進事業費 [職員交通安全推進事業]										
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 9	公安費	事業番号	5				
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	総務管財			課			用地管財			係	課長名	宮田 智雄
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	行 - 2				
【施策名】 効率的でスリムな行財政運営の実現							総合計画書(ページ)	122				
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	庁用自動車を運転する職員 →				運転者講習会参加人数(延べ)							
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
交通事故を発生させないようにする。 →				庁用自動車事故発生件数(市に過失があるもの)								
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)								
<ul style="list-style-type: none"> 職員を対象とした運転者講習会を開催する。 安全運転管理者及び副安全運転管理者を選任し、法定講習を受講する。 全国交通安全運動の時期に職員に対し安全運転を呼びかける。 毎月の安全運転管理目標を定め、各課に周知を図る。 事故が発生した場合、全庁的に事故事例の情報共有を行う。 →				運転者講習会開催回数								
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標					
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標				
	対象指標	①の数値	延人	302	393	405	/					
	成果指標	②の数値	件	4	3	3						
	目標	②の目標値	件	0	0	0	0	0				
目標値設定の考え方 事故を起こさないよう、運転指導等を行うため。												
活動指標	③の数値	回	2	1	1	/						
3 経費	事業費(実績)		円	64,912	54,831	30,512	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)					
	一般財源		円	64,912	54,831	30,512						
	特定財源(国・都・他)		円	0	0	0						
	(うち受益者負担)		円	0	0	0						
	所要人数(再任用以外)		人	0.1	0.1	0.1						
	所要人数(再任用)		人	0.0	0.0	0.0						
	職員人件費(再任用以外)		円	831,000	838,000	825,000						
職員人件費(再任用)		円	0	0	0							
事業費+人件費		円	895,912	892,831	855,512							
4 環境変化等	(1) 開始年度	60 年度以前										
	(2) 環境の変化	庁用自動車の使用により、本事業が開始された。道路交通法第七十四条の三の規定により、車両を5台以上使用する事業所は安全運転管理者を、20台以上使用する事業所はさらに副安全運転管理者を設置し、交通安全教育を行うこととされているため、本事業を行っている。										

事業名称	職員交通安全推進事業費 [職員交通安全推進事業]			
担当部署・課長名	総務管財	課	用地管財	係 課長名 宮田 智雄

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	職員の運転方法について、市民の方よりご意見をいただいた。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)			
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記） 事故は毎年発生しているので、引き続き無事故にするための取り組みについて検討が必要である。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 新型コロナウイルスにより、運転者講習会を書面で開催した。また、運転する職員に対し、運転に気を付けるよう、総務管財課職員より声掛けを行った。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 事故は毎年発生しているので、引き続き無事故にするための取り組みについて検討が必要である。			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
	施策名： 効率的でスリムな行財政運営の実現 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 運転者の交通安全に対する意識を高めることができるように、呼びかけ方法を工夫していく。 同乗者がいる場合は、後退時降りて確認する等、運転手だけでなく同乗者の意識を変えるよう呼びかける。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 職員全員の交通安全への意識改革			